

ゼロイチ・百人委員会活動地図

智頭町の自慢のひとつに智頭町「日本1/0村おこし運動」(通称ゼロイチ)と智頭町百人委員会があります。共に、自分たちでまちを元気にしようとする住民主体の活動です。今までに取り組まれてきた代表的なものをご紹介します。まちを愛する町民の気持ちから生まれた大切な宝です。



集落名 智頭町「日本1/0村おこし運動」

平成9年に制度化されたこの運動は、まちの活性化は集落の活性化からという視点に立ち、町民一人ひとりが無(ゼロ)から有(イチ)への第一歩を踏み出そうというもの。集落または地区が10年後の将来像を描き、新たな組織を設立して主体的に行い、まちはそれを支援します。町内の16集落で取り組まれました。

部会名 智頭町百人委員会

平成20年度に制度化された活動。町民が身近で関心の高い課題を話し合い、これを解決するための政策を行政に提案し、実践します。一般の部は、「商工・観光」「生活環境」「健康」「林業」「特産農業」「教育・文化」「獣害対策」の7部会あり、平成26年度から学生が参加し、平成29年度は、「智頭中学校」「智頭農林高等学校」「鳥取大学」が活動をしています。

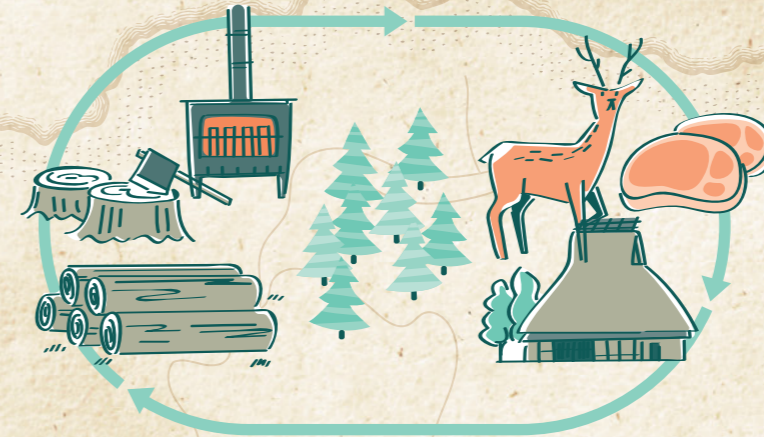
智頭町百人委員会 智頭中学校の取り組み

平成26年度に「智頭町達人図鑑」の作成と「謎解きゲーム」と「cafeいこいのば」の開催を提案し、いずれも27年度に実施。28年度は中学生目線で智頭町のマップを作成し、29年度は民泊マラソンに参加しました。

総合戦略活動地図

智頭町には12の総合戦略に基づく構想があります。これは人口減少に対応しながら、魅力的で安心して暮らせる環境を整備し、これからも町民の暮らしが豊かで幸せにあるための構想です。すでに着手されているものもあり、この地図に、これからのまちの姿を垣間見ることができます。

⑤ 地域資源を循環、有効活用する(イメージ図)



芦津セラピーロード

④

やまひとしゆく
山人塾

③

横瀬谷セラピーロード

④

① 子どもと女性のサポートセンター(予定地)

恋山形駅

山郷駅

こもればの森

図書館

④

智頭ノ森ノ学び舎(TAMARIBA)

智頭駅

②

⑦

いのちね相談室(ほのぼの)

⑤

智頭町の木材を
活用した定住促進住宅

⑤

薪ボイラーの温水プール

土師駅

②

④

天木町有林(自伐林業研修)

天木セラピーロード

自然栽培農家の拠点施設

那岐駅

⑥

JR因美線

智頭急行智頭線



① 育みの郷

森林に囲まれた環境のもとで、出産前から子育てまでをサポートする事業。相談、ヨガ、講座などを行ない、「いのち」をテーマに個々に寄り添います。

② 自伐林家の郷

若手林家や移住者が、山林を持たなくても林業を生業にするために、山林バンクの開設と運営支援体制をつくります。

③ 林業の郷

「自伐型林業研修」と「智頭の山人塾」を開催し、伝統・文化のある智頭林業を次代へ繋ぎ、未来の智頭の山を考えられる担い手確保育成に取り組んでいます。

④ 疎開と癒しの郷

森林セラピーを活用し、民泊や集落で、長期滞在者や企業研修の受け入れを行う取り組みです。

⑤ 地域資源を循環、有効活用する

地域が有する資源(森林、有害鳥獣など)を循環させることで、暮らしを豊かにしたり、新しい産業を興します。

⑥ 本物の農産物供給体制

自然栽培農業家の育成をサポートをしたり、智頭産の農産物のブランド化と販売促進を図り、「智頭産のホンモノの農産物」で都市との交流を図ります。

⑦ 図書館を中心にした賑わい創出

子どもから大人まで、全ての町民が、なごみ、つながり、まなびあえる新図書館をつくります。

⑧ 公民連携事業の検討及び実行

公民連携の可能性を調査し、必要または可能と思われる事業については積極的に実施を検討します。

⑨ 起業・創業及び既存企業への支援

I・Uターン者に対する起業・創業サポートを行います。また既存企業に対しても、銀行等と連携して事業拡大のためのフォロー体制をつくります。

⑩ 智頭ファンの獲得

都市圏に住む人に智頭町のファン(リピーター)になってもらため、体験旅行サイトと連携し、智頭町体験ツアーや、企業合宿の誘致を行います。

⑪ 出会いの場恋活

「おせっ恋セミナー」や「婚活イベント」などを開いて、男女の出会いや新婚カップルを増やします。

⑫ 東部圏域連携(移住定住促進及び観光)

東部圏域を中心とした周辺自治体と連携して、経済的、効率的に移住定住PRや観光事業を展開します。